

令和6年度 相模原市職員採用試験受験案内 (大学卒業程度・免許資格職)

令和6年4月
相模原市人事委員会

第1次試験日・会場 6月16日(日) 麻布大学 8号館 (相模原市中央区淵野辺1-17-71)
 受付期間(電子申請) 4月15日(月)午前9時から5月20日(月)午後5時まで [受信有効]
 ※ 申込みは電子申請(パソコン又はスマートフォン)により行ってください。

～令和6年度採用試験のここが変わります～

- ★市民サービスの更なる向上と職員がより働きやすい職場環境の整備を図るため、行政職については、例年より多くの人材を積極的に採用していきます。
- ★基礎能力検査(土木、建築、電気、化学、社会福祉、心理、保健師)と学校事務の事務適性検査は、全国の人が受験しやすいテストセンターで実施します。(5ページ参照)
- ★行政、行政(就職氷河期世代)、社会福祉、心理、保健師は、グループワーク(対話形式)を実施します。(5ページ参照。令和5年度は個別面談を実施。)
- ★消防の受験で会場に集合する回数を6回から4回に削減します。(3ページ、5ページ参照)
- ★申込時の入力項目を削減し、申込みがしやすくなります。

◆試験区分、採用予定人数、職務内容及び受験資格

試験区分	採用 予定人数	職務内容	受験資格 (全ての要件を満たす人)	
大 学 卒 業 程 度	行 政 (就職氷河期世代)	5人程度	昭和45年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人	
	行 政	120人程度		
	土 木	16人程度	平成元年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人	
	建 築	10人程度		
	電 気	2人程度		
	化 学	1人程度		
	学校事務	4人程度		
	社会福祉	18人程度		平成元年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた人 ※ 社会福祉は、社会福祉主事の任用資格(2ページ参照)を有するか、令和7年3月までに取得見込みの人 ※ 心理は、2ページに掲載しているいずれかに該当する人
	心 理	4人程度		
消 防	35人程度	平成10年4月2日から平成15年4月1日までに生まれ、赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができる人		
保 健 師	6人程度	乳幼児健診、健康相談等の対人保健サービス、地域保健に関する調査・研究等、地域の健康づくりを支える専門業務等に従事	平成元年4月2日以降に生まれ、保健師免許を有するか、令和6年度に行われる国家試験により取得見込みの人	

※ 採用予定人数については、今後の事業計画等により変更する場合があります。

◆受験資格について

◎ 地方公務員法第16条により、次に該当する人は、受験できません。

- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 2 相模原市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- 3 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた人
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

◎ 社会福祉主事の任用資格について

社会福祉主事の任用資格を有するには、次の(1)から(3)までのいずれかに該当することを要します。

- (1) 学校教育法に基づく大学(短期大学及び専門職大学を含む。)において、社会福祉法により、厚生労働大臣の指定する社会福祉に関する科目(3科目以上)を履修し卒業した人(専門職大学は前期課程を修了した人)
- (2) 社会福祉法により、都道府県知事の指定する養成機関又は講習会の課程を修了した人
- (3) 社会福祉士又は精神保健福祉士の資格を有する人

◎ 心理の受験資格について

次の(1)から(4)までのいずれかに該当することを要します。

- (1) 学校教育法に基づく大学において、心理学を専修する学科又はこれに相当する課程を修めて卒業した人若しくは令和7年3月までに卒業する見込みの人
- (2) 公認心理師となる資格を有するか、令和7年3月までに取得する見込みの人
- (3) 学校教育法による大学院において、心理学を専攻する研究科又はこれに相当する課程を修めて修了した人若しくは令和7年3月までに修了する見込みの人
- (4) 外国の大学において、心理学を専修する学科又はこれに相当する課程を修めて卒業した人若しくは令和7年3月までに卒業する見込みの人

◆試験の内容、試験日時、場所及び合格発表

試験区分	試験段階	内容	試験日時	場所・その他	合格発表(予定)			
行政 行政 (就職氷河期 世代)	第1次	(1) 教養試験	6月16日(日) 〈開場〉午前9時20分 〈着席〉午前10時 〈終了〉正午頃	麻布大学 8号館	6月20日(木)			
		(就職氷河期世代) (1) 職務能力試験						
	第2次	① (1) 論述試験 (2) 事務適性検査	6月29日(土)予定	第1次試験合格者にお知らせします。	7月16日(火) 第2次②対象者発表			
		② (3) グループワーク (対話形式) ※1	7月19日(金)～25日 (木)のうち指定する1日		対象者にお知らせします。	7月29日(月)		
第3次	(1) 個別面接	8月上旬～中旬のうち 指定する1日	第2次試験合格者にお知らせします。	8月23日(金)				
土木 建築 電気	第1次	① (1) 専門試験	6月16日(日) 〈開場〉午後2時 〈着席〉午後2時30分 〈終了〉午後4時30分頃	麻布大学 8号館	6月20日(木) 第1次②対象者発表			
		(2) 個別面談 ※1				6月27日(木)又は 6月28日(金)予定	対象者にお知らせします。	7月12日(金)
		② (3) 基礎能力検査						
	第2次	(1) 個別面接	7月下旬～8月上旬の うち指定する1日	第1次試験合格者にお知らせします。	8月8日(木)			

化 学	第1次	①	(1) 専門試験	6月16日(日) 〈開場〉午後2時 〈着席〉午後2時30分 〈終了〉午後4時30分頃	麻布大学 8号館	7月4日(木) 第1次②対象者発表
		②	(2) 基礎能力検査	7月8日(月)~22日(月)	テストセンター	7月24日(水)
			(3) 個別面談 ※1	7月12日(金)又は 7月16日(火)予定	対象者にお知らせします。	
	第2次	(1) 個別面接	7月下旬~8月上旬のうち指定する1日	第1次試験合格者にお知らせします。	8月8日(木)	
学校事務	第1次	①	(1) 教養試験	6月16日(日) 〈開場〉午前9時20分 〈着席〉午前10時 〈終了〉正午頃	麻布大学 8号館	6月20日(木) 第1次②対象者発表
		②	(2) 個別面談 ※1	6月27日(木)又は 6月28日(金)予定	対象者にお知らせします。	7月12日(金)
			(3) 事務適性検査	6月25日(火)~7月8日(月)	テストセンター	
	第2次	(1) 個別面接	7月下旬~8月上旬のうち指定する1日	第1次試験合格者にお知らせします。	8月8日(木)	
社会福祉 心 理 保 健 師	第1次	①	(1) 専門試験	6月16日(日) 〈開場〉午後2時 〈着席〉午後2時30分 〈終了〉午後4時30分頃	麻布大学 8号館	6月20日(木) 第1次②対象者発表
		②	(2) グループワーク (対話形式) ※1	7月2日(火)又は 7月3日(水)予定	対象者にお知らせします。	7月12日(金)
			(3) 基礎能力検査	6月25日(火)~7月8日(月)	テストセンター	
	第2次	(1) 個別面接	7月下旬~8月上旬のうち指定する1日	第1次試験合格者にお知らせします。	8月8日(木)	
消 防	第1次	①	(1) 教養試験 (2) 消防適性検査 (3) 色覚検査	6月16日(日) 〈開場〉午前9時20分 〈着席〉午前10時 〈終了〉午後0時30分頃	麻布大学 8号館	6月20日(木) 第1次②対象者発表
		②	(4) 個別面談 ※1	6月27日(木)又は 6月28日(金)予定	対象者にお知らせします。	7月3日(水)
	第2次 ※2	(1) 体力検査 ◆ 5ページ参照	7月17日(水)予定	第1次試験合格者にお知らせします。	8月23日(金)	
(2) 個別面接	8月上旬のうち指定する1日					

※1 グループワーク(対話形式)又は個別面談の対象者には、面接シートに入力をしていただきます。詳細は対象者にメールにてお知らせします。(8ページ参照)

※2 消防の身体検査について、昨年度までは第2次試験で実施していましたが、今年度から試験科目としては廃止しました。最終合格した人にご自身で身体検査を受検していただきます。詳細は5ページを参照してください。

- ◎ 着席時間(集合時間)を過ぎた場合は受験できません。
- ◎ 合格発表及び対象者発表は、原則として、合格発表日の午後1時以降に行う予定です。
- ◎ 全ての合格発表及び対象者発表は、相模原市職員採用案内ホームページ上で行います。
- ◎ 上記試験科目のほか、個別面接対象者には、個別面接の参考資料とするための適性検査を受検いただきます。この検査は、ご自宅等任意の場所でご自身のパソコンやスマートフォン等で受検いただくもので、所要時間は15分程度です。詳細は対象者にメールにてお知らせします。

◆教養試験及び専門試験の出題分野等

試験区分	出題分野・内容	試験時間	問題数等
行政 (就職氷河期世代)	論理的に思考する力、文章を正確に理解する力、統計等の資料を分析する力、国内外の社会情勢への理解等を確認するための基礎的な出題	60分	60問 (択一式)
行政 消防 学校事務	社会や時事に関する問題、文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈など	90分	30問 (択一式)
土木	数学・物理・情報、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、材料・施工など		40問 (択一式)
建築	数学・物理・情報、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工など		
電気	数学・物理、電磁気学・電気回路、電気計測・制御、電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学など		
社会福祉	社会福祉概論(社会保障を含む。)、社会学概論、心理学概論(社会心理学を含む。)、社会調査など		
心理	一般心理学(心理学史、発達心理学、社会心理学を含む。)、応用心理学(教育心理学・産業心理学・臨床心理学)、調査・研究法、統計学など		6問 (記述式)
保健師	公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論など		
化学	物理化学、分析化学、無機化学、有機化学、環境化学、環境分析、環境衛生、環境に関する時事問題など		

※ 過去の問題集は公表していませんが、教養試験(職務能力試験を含む。)及び一部の専門試験(択一式)の例題を相模原市ホームページに掲載しています。

◆行政(就職氷河期世代)について

- ◎ 雇用環境が厳しい時期に就職活動を行った「就職氷河期世代」の活躍の場を広げるため採用試験を実施します。これまでに正規雇用の機会に恵まれなかった等、様々な苦労や困難な経験を通じて培ってきた能力や熱意を、相模原市のために発揮できる受験者を対象とします。
- ◎ 職務能力試験について
 - ・基礎的な内容が出題されますので、特別な対策や勉強は不要です。
 - ・「国内外の社会情勢への理解等」の問題では、公的部門の職員として必要な基礎知識(社会常識や義務教育の中で学んだことなど)や、ニュース等で報道された内容が出題されます。

◆論述試験、事務適性検査、基礎能力検査及び消防適性検査の内容等

種類	内容
論述試験	与えられた状況設定(ケース)に対して、発生している問題とその原因・解決策を記述する問題(60分、解答字数700字程度)
事務適性検査	実務の基本となる事務処理能力の検査(約60分)
基礎能力検査	基礎的な知的能力及び学力の総合的な検査(約60分) 出題分野は、「文章読解能力、数的能力、論理的思考能力、人文・社会、自然に関する一般知識、基礎英語」です。
消防適性検査、色覚検査	消防適性検査は、基本的な認知能力の検査です。 色覚検査は、受験資格である赤色、青色及び黄色の色彩の識別ができるかどうかの簡易的な検査を行います。

◆テストセンターでの受検について

基礎能力検査(土木、建築、電気、化学、社会福祉、心理、保健師)と学校事務の事務適性検査は、テストセンターにてパソコンで実施します。テストセンターは47都道府県に300か所以上あり、ご自身の都合の良い会場、日時を事前に予約し、受検する方式です。

※ テストセンターでの受検に当たり必要となる受験者の個人情報、運営事業者へ提供する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※ 行政及び行政(就職氷河期世代)の事務適性検査は、6月29日(土)の受験会場での集合方式にて実施します。テストセンターは利用できませんので、お間違えのないようご注意ください。

◆グループワーク(対話形式)について

複数人のグループで、指定した課題について協力して取り組み、発表していただきます。課題は試験当日にお伝えします。

◆消防職の体力検査等について

◎ 体力検査について

検査項目は、「握力、立幅跳び、上体起こし、腕立て伏せ、反復横跳び、5分間走、懸垂」です。

◎ 身体検査について

1 最終合格した人は、ご自身で身体検査を受検し、相模原市が作成した「身体検査票」又は同一内容が記載されている「診断書」を消防総務課へ指定の期日までに提出していただきます。

2 検査項目は、身長・体重、視力、血圧、内科診察、胸部レントゲン、尿検査、心電図、聴力です。

※ 身体検査の受検費用は自己負担です。「身体検査票」や提出期日、受検に当たっての注意事項等の詳細については、最終合格者に案内します。

◆各試験科目の配点について

試験区分	第1次試験	第2次試験			第3次試験	
	教養試験／ 職務能力試験	論述試験	事務適性 検査	グループ ワーク	合計	個別面接
行政・行政(就職氷河期世代)	120	100	100	240	440	240

試験区分	第1次試験					第2次試験	
	専門試験 (択一)	専門試験 (記述)	基礎能力 検査	個別面談	グループ ワーク	合計	個別面接
土木・建築・電気	120	—	100	240	—	460	240
化学	—	120	100	240	—	460	240
社会福祉・心理・保健師	120	—	100	—	240	460	240

試験区分	第1次試験				第2次試験	
	教養試験	事務適性 検査	消防適性 検査	個別面談	合計	個別面接
学校事務	120	100	—	240	460	240
消防	120	—	100	240	460	240

◎ 第2次試験の合否判定には、第1次試験の結果は反映されません。

◎ 第3次試験の合否判定には、第1次試験及び第2次試験の結果は反映されません。

◎ 各試験又は検査において一定の基準に達しない場合は、他の成績にかかわらず不合格となります。

◎ 採用待機者(6、7ページ参照)が複数人いる場合は、個別面接以外の全ての試験科目の総合得点により待機順位を決定します。

◆各試験結果の開示について

- ◎ 採用試験の結果については、個人情報の保護に関する法律第69条第2項第1号の規定により、相模原市任用調査課窓口(相模原市中央区富士見6-6-23 けやき会館4階)で開示請求することができます。
- ◎ 開示時間は、開庁日の午前8時30分～午後5時(正午～午後1時を除く。)です。
- ◎ 電話、はがき等による請求では開示できません。受験者本人がお越しくください。
- ◎ 受験票により本人確認をさせていただきます。受験票は大切に保管し、開示請求の際、必ずお持ちください。
- ◎ 開示期間は、各合格発表から1か月間です。第1次試験①又は第2次試験①で不合格となった場合の開示は、各試験②の合格発表後になりますので、ご注意ください。
- ◎ 開示内容等は、次のとおりです。

開示請求できる人	開示内容
第1次試験不合格者	第1次試験の各試験科目の得点、合計点及び順位
第2次試験不合格者	第1次試験及び第2次試験の各試験科目の得点、合計点及び順位
第3次試験不合格者	第1次試験、第2次試験及び第3次試験の各試験科目の得点、合計点及び順位

◆その他の注意事項

- ◎ 当人事委員会が4月15日から募集を開始する複数の試験・選考区分への申込みは受け付けません。
- ◎ 申込締切後の試験区分の変更は認めません。
- ◎ 教養試験・専門試験等は活字印刷文により出題します。
- ◎ この試験において提出された書類は、一切返却しません。
- ◎ この試験において市が収集する個人情報は、採用試験、採用に関する事務及び採用後の人事情報以外の目的への使用は一切しません。
- ◎ 第1次試験当日(6月16日)の持ち物は次のとおりです。
 - ・受験票 ・写真票 ・HB以上の濃い鉛筆又はシャープペンシル ・消しゴム
- ◎ 着席時間(集合時間)を過ぎた場合は受験ができません。
- ◎ 不正行為が発覚した場合は、その時点で当該試験を失格とします。
- ◎ 試験中は、腕時計(計算機能、通信機能がないもの)以外の電子機器(スマートフォン等)の使用を固く禁じます。使用した場合は、その時点で当該試験を失格とします。
- ◎ ゴミは必ずお持ち帰りください。
- ◎ 受験に際し、配慮を要する場合(車いすを使用する人など)は、その旨を申請時に「受験上配慮を要する事項」に入力してください。
- ◎ 試験会場周辺で、合格通知等の発送を理由に個人情報の収集を行う業者等がいる場合がありますが、当人事委員会とは一切関係ありませんので、ご注意ください。

★ 相模原市職員採用試験は市民の皆様の貴重な税金を使って実施します。
税金を有効活用するため、試験の申込みをした人は積極的な受験をお願いします。

日程変更等重要なお知らせは、相模原市人事委員会X(Twitter)や電子申請申込時のメールアドレスにお知らせします。

<https://twitter.com/sagamiharajinji>



◆合格から採用まで

- ◎ この試験に合格すると、試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に登載されます。
- ◎ 採用候補者名簿からの採用は、原則として令和7年4月1日の予定です。ただし、既に学校等を卒業している人又は免許・資格を取得している人については、令和6年10月1日以降に採用されることもあります。
- ◎ 採用予定人数に辞退者を見込んだ人数に加えて、欠員等の状況に応じて採用される採用待機者も採用候補者名簿に登載されますが、採用待機者は、欠員等の状況に応じて採用を決定するため、必ずしも、採用されるとは限りません。

- ◎ 最終合格発表及び結果通知の際、採用候補者又は採用待機者である旨を通知します。
- ◎ 採用待機者は、令和7年3月31日までに採用の決定がされない場合は採用候補者名簿から削除されます。
- ◎ 受験資格に掲げる資格等を取得見込みの人が、資格を取得できなかった場合などには、採用されません。
- ◎ 受験資格がないことが明らかになった場合は、合格を取り消します。
- ◎ 虚偽の申告等が明らかになった場合には、合格を取り消す場合があります。
- ◎ 日本国籍を有しない人が採用された場合は、「公権力の行使にあたる業務(市税の賦課・滞納処分、道路占有の許認可、生活保護の決定、消火活動中の緊急措置など)」や「公の意思形成に参画する職(ラインの課長級以上の職など)」には従事できません。
- ◎ 日本国籍を有しない人で、採用日において就労が制限されている在留資格の人は採用されません。

◆採用に関するQ&A

- Q 「大学卒業程度」の試験は大学を卒業していないと受験できないのですか？
- A 「大学卒業程度」の試験とは、大学卒業程度の学力を必要とする試験という意味です。年齢要件などの受験資格を満たしていれば、学歴に関係なく受験することができます。
- Q 居住地や、年齢、性別等による有利・不利はありますか？
- A 受験者の住所、年齢、性別又は学歴によって有利・不利になることはありません。
- Q 最終合格したら、必ず採用されますか？
- A 最終合格した方は、辞退者及び採用待機者を除いて、原則として全員採用されています。ただし、必要とされる資格・免許が取得できない場合などは採用されません。
- Q 採用待機者は必ず採用されますか？
- A 採用待機者の採用については、欠員等の状況に応じて決定するため、必ずしも採用されるとは限りません。令和7年3月31日までに採用の決定がされない場合は採用されません(採用候補者名簿から削除されます。)
- Q 勤務地や配属先は事前に分かりますか？
- A 合格した方の勤務地は、採用の日まで事前に確認することはできませんが、原則として市内勤務となります。

◆勤務時間等

- ◎ 勤務時間は、原則として午前8時30分から午後5時15分までの1日7時間45分で、1週間につき38時間45分です。ただし、勤務場所によって異なる場合があります。
- ◎ 「消防」は、原則として交替制勤務となります。
- ◎ 勤務場所となる市内の各施設は敷地内を原則禁煙としています。(特定屋外喫煙場所が設置されている施設もあります)。

◆給与


- ◎ 給与は、相模原市一般職の給与に関する条例等に基づいて、給料、扶養手当、地域手当、住居手当(最大28,000円まで)、通勤手当(実費相当)、時間外勤務手当、期末・勤勉手当(年2回)等が、それぞれの支給条件に応じて支給されます。
- ◎ 経験を有する人については、基準学歴卒業後の経験年数を加算して給与を決定します。

<参考>初任給(令和6年4月1日現在)

試験区分	給料月額	地域手当	合計
行政・行政(就職氷河期世代)・土木・建築・電気・化学・学校事務・社会福祉・心理・保健師	196,100円	23,532円	219,632円
消防	220,600円	26,472円	247,072円

※ 給料月額及び各種手当は、条例改正等により変更されることがあります。

◆申込方法について

<p>申込方法</p>	<p>必ず【e-kanagawa電子申請システム】よりお申し込みください。 https://dshinsei.e-kanagawa.lg.jp/141500-u/ (相模原市職員採用案内ホームページにリンクがあります。)</p>  <ol style="list-style-type: none"> 利用者情報を入力し、利用者ID登録をしてください(既に利用者IDを登録している人は、新たに登録する必要はありません。) 登録した利用者IDでログインし、検索メニューの手続名から検索、「令和6年度相模原市職員採用試験(6月)」を選択して受験申込みを行ってください。 申込後は必ず申込内容照会を行い、申込みが完了していることを確認してください。<u>申込みが確認できなかった場合は、速やかに任用調査課にご連絡ください。</u> <p>※ 試験区分のお間違えがないようご注意ください。 ※ 必ず時間に余裕を持ってお申し込みください。 ※ 申込完了後もID・パスワードを使用します。必ずメモを取り、忘れないように管理してください。</p> <table border="1" data-bbox="284 728 1439 806"> <tr> <td style="width: 50%;">ID</td> <td style="width: 50%;">パスワード</td> </tr> </table> <p>※ 機種や環境等により利用できない場合があります。 ※ システム機器の保守点検等により、電子申請受付期間中にシステムを停止する場合がありますので、ご注意ください。 ※ 使用される機器や通信回線上の障害によるトラブルについては、一切責任を負いません。</p>	ID	パスワード
ID	パスワード		
<p>受付期間</p>	<p>令和6年4月15日(月)午前9時から5月20日(月)午後5時まで [受信有効]</p>		
<p>受験票・写真票の交付</p>	<p>受付後、資格審査をして、6月3日(月)に【電子申請】の申込内容照会画面から交付します。交付が完了したらメールでお知らせしますので、【電子申請】にログイン後、A4サイズの用紙に印刷してください。</p> <p>受験票と写真票はご自身で作成し、第1次試験当日に必ずお持ちください。</p> <p>※ 6月3日(月)を過ぎても発行されていない場合は、お問い合わせください。 ※ 受験票・写真票を印刷するため、プリンターが必要です。 ※ 受験票・写真票を忘れた場合、又は写真票に写真の貼付がない場合は、受験できません。 ※ 写真について：①3か月以内に撮影したもの ②上半身、脱帽、正面向 ③縦4cm×横3cm程度 ④写真の裏に氏名を記入すること</p>		

電子申請の申込画面で入力する項目

- ・試験区分 ・氏名、フリガナ ・性別(消防は入力必須、その他の試験区分は任意)
- ・生年月日(※年齢(令和7年4月1日時点)は自動計算) ・郵便番号、住所 ・電話番号
- ・学歴 ・職務経歴(勤務先、職種、具体的な仕事内容や身につけたスキル、雇用形態、在職期間)
- ・免許、資格(受験資格に係るもののみ) ・受験上配慮を要する事項(ある人のみ、60字以内)

※ グループワーク又は個別面談の対象となった人には、面接シートに「アピールしたい免許、資格」、「趣味、特技」(40字以内)、「クラブ活動等の経験」(40字以内)、「学生時代や社会人時代に特に取り組んだこと」(100字以内)、「志望動機」(200字以内)等について入力していただきます。詳細は、対象者にお知らせします。

[STEP 1 利用者登録(ID取得)]

利用者ID登録

利用者情報送信

ID発行

ID取得

利用者情報お知らせ(Eメール)

[STEP 2 申込完了確認]

申込入力・送信

※ 入力内容は前ページの「電子申請の
申込画面で入力する項目」参照

受験申込内容送信

申込完了確認

申込完了確認

申込完了通知(Eメール)

5月20日(月)午後5時までにSTEP 1・2を完了させてください。
(STEP 1のみでは申込みは完了していません。)

受付処理終了

受理通知(Eメール)

受付処理
5月20日(月)午後5時以降

[STEP 3 受験票・写真票の印刷]

受験票・写真票印刷

交付通知(Eメール)

受験票・写真票交付

★ 6月3日(月)に電子申請システム内で交付します。受験票・写真票は郵送されません。

※ ID取得だけでは申込みならず、申込みされていないと受験できません。申込完了確認まで確実に行ってください。

※ 電子申請の画面は、表示してから30分以内に次の画面に進まないとタイムアウトになります。必要に応じて、「操作時間を延長する」ボタンで時間を延長してください。タイムアウトになった場合は、入力した内容は破棄されるため、再操作が必要になります。入力いただく内容を事前にお考えの上、お申し込みください。

※ 入力の途中で入力内容を保存したい場合は、申請画面の下部「入力中のデータを保存する」ボタンで保存できます。

さがみはら



第1次試験会場 麻布大学 8号館
(相模原市中央区淵野辺1-17-71)
JR横浜線 矢部駅北口から 徒歩約10分



- ※ 着席時間(集合時間)は厳守です。必ず時間に余裕を持って来場してください。
- ※ 必ず正門入口からご来場ください。
- ※ 試験会場への自家用車及びバイク(自転車を含む。)での来場はご遠慮ください。なお、障害等の理由により、やむを得ず上記交通手段を利用する場合や、車いす等をご利用の方で車での送迎等を予定している方は、申込書の「受験上配慮を要する事項」欄にご記入ください。
- ※ 申込者数により試験会場が変更になる場合があります。



<お問合せ先>

相模原市人事委員会 行政委員会事務局 任用調査課

TEL 042-769-8320(直通) (平日午前8時30分～午後5時15分)

Eメール jin-c@city.sagamihara.kanagawa.jp

この受験案内は、全ての採用試験が終了するまで使用しますので、必ずお手元に保管しておいてください。



職員採用案内HP



人事委員会X(Twitter)